

災害をのりこえ、希望をもてる年に

昨年3月の東日本大震災と原発事故、9月には台風12号・15号による紀伊半島大水害がおり、これまでにない大変な一年となりました。日本共産党県議団は災害直後から被災地域に入り、被災者支援と復旧・復興にとりくんできました。

今年もくらしや仕事に希望をもてる年になるよう、みなさんと力を合わせてがんばります。本年もよろしくお願いいたします。

和歌山県議会が11月29日～12月16日まで開かれ、45議案と13の意見書・決議案が提出されました。日本共産党県議団は大水害の被災者支援や復旧・復興の予算などに賛成、紀の国森づくり税の延長と、緊急砂防事業で市町村に負担金を求める条例の2議案などに反対しました。

被災住宅再建や農業復旧への補助など予算化

全壊・大規模半壊した住宅の再建を支援するため、国の「被災者生活再建支援」に県単独の上乗せ補助を実施する予算約5億3850万円など、復旧支援策が予算化されました。

被災事業者への支援では、事業用建物や復旧経費（100万円以上）の10%を上限200万円で支援。国の復旧事業の対象外となる小規模な農地や施設等の復旧費の45%、農業再開のための農産物の植え直しやハウスにかかる費用などの1/3、JAが農家に貸し出す農機具の購入費などに1/3が補助されます。



日本共産党那智勝浦支部が仮設住宅前でもちつきを行ないました。高田県議（左）、松坂県議が参加し、入居者のみなさんに食べていただきました。

国補助金で地域医療再生臨時特例基金

がん治療体制や災害医療の強化、紀中地域への看護師養成所開設などの地域医療計画（H23～25年）を進める経費にあてるため、交付される国庫補助金約25億円が基金に積立てられます。

森づくり税の延長で県民への負担さらに

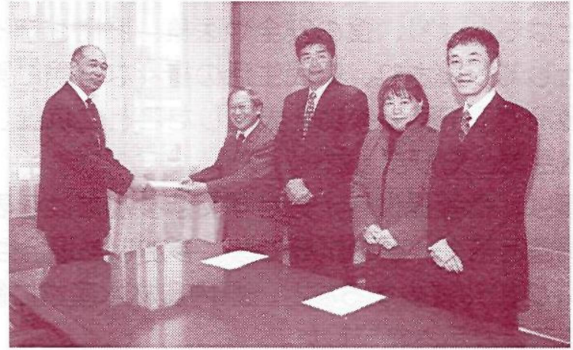
紀の国森づくり税の延長が提出されました。県民から均等割で税を徴収し積立てた基金を森林整備に使うとして5年間実施されてきましたが、税収の約一年半分となる3億9千万円が使い残されています。今回はさらに5年間これを延長するものです。日本共産党県議団は、政府が庶民に対し復興増税や消費税増税を行なおうとするもと、さらに県民の負担となる森づくり税の延長に反対しました。

日本共産党県議会報告 2011年12月議会特集

急傾斜農地復旧が実現

被災者支援の拡充、 福祉・防災のまちづくりを

——— 2012年度予算について申し入れ



知事室長に予算申し入れ書を
手渡す日本共産党県議団

日本共産党県議団は2012年度県予算への要求書を県に提出しました。紀伊半島大水害対策として、農機具修理・買替えへの補助、小規模事業者への補助の拡充、災害見舞金の大幅引き上げなどを提案。雇用確保や中小企業支援、農林水産業の振興、医療・福祉の充実、防災対策、エネルギー問題、ゆきとどいた教育など、全211項目にわたり要求しました。

要求についての仁坂知事との懇談では、特に重点的な項目について直接申し入れました。

日本共産党県議団が党国会議員と連携し求めてきた急傾斜農地への災害復旧支援は昨年末、国の制度で実現する運びとなりました。

TPP交渉参加反対意見書が可決

TPP（環太平洋連携協定）の交渉参加に反対する意見書が可決されました。県議会では、2010年12月議会でも反対の意見書を可決しています。意見書は、「TPPへの参加は、わが国の産業構造、文化のあり方まで根底から変えてしまう恐れがある」としたうえで、各地方議会での意見書など反対意見を無視し、政府が拙速に交渉参加に舵を切ったことは極めて遺憾であるとし、断固反対すると訴えています。日本共産党県議団が提案、自民党からも提案され、賛成多数（民主党が反対）となりました。



海南市
雑賀 光夫

新婦人のイベント後、お茶を飲んでほっと一息



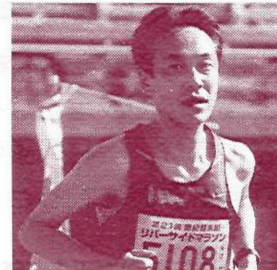
有田郡
松坂 英樹

那智勝浦町仮設前のおもちつきで



和歌山市
奥村 規子

県水産試験場で養殖試験しているナマコと



西牟婁郡
高田 由一

第21回南紀日置川リバーサイドマラソン大会で

県議会の傍聴にお越しく下さい

本会議はどなたでも申し込みなしで傍聴できます。車椅子でもお越しいただけます

日本共産党県議会だより 2012年2月

日本共産党和歌山県議団 和歌山市小松原通り1-1県庁内

TEL 073(425)1138 FAX 073(425)1143 ホームページ naxnet.or.jp/~w-jcpken/

